

2024年1月吉日

ご挨拶

平素は日本顎口腔機能学会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、令和6年4月13日（土）から14日（日）に、大阪大学大学院歯学研究科口腔生理学講座が主催し、第71回日本顎口腔機能学会学術大会を大阪大学大学院歯学研究科にて開催することとなりました。本学会の本学術大会は、必須の一環として、15分の発表と15分の質疑応答が行われる一般口演を中心に構成されております。一般口演では、若手の研究者の皆さんが、顎口腔機能に関する各専門分野からの研究成果を発表し、活発な議論を通じて、最新の研究や技術の進展を共有することを期待しています。特別講演には、谷池雅子大阪大学名誉教授をお招きし、小児の発達と睡眠に焦点を当て、医科歯科連携の重要性についてご講演いただきます。令和5年度の学術賞受賞者の受賞講演も企画しています。さらに、今後の学術交流を見据えて、韓国顎口腔機能・咬合学会（KASFO）から学会活動の紹介をしていただく予定となっております。もちろん、近年大変ユニークな企画が連発している、学会賞受賞者による企画プログラムも計画中です。また学術大会一日目終了後には、懇親会も予定しておりますので、ぜひ参加者同士の交流を深めていただきたいと思います。

大学での開催であることから会場はやや手狭であり、アクセスも良好とは言い難いかもしれませんが、活発に議論を交わせる環境を整えて皆さまをお迎えしたいと思います。春うららかな大阪にて、知識の共有とともに、充実したひと時を過ごしていただければ幸いです。

第71回日本顎口腔機能学会学術大会 大会長
大阪大学大学院歯学研究科 口腔生理学講座
加藤 隆史